

消 防 年 報

令和 7 年版



八条が池（長岡京市）

乙訓消防組合

「消防年報」 発刊に際して

乙訓地域は、平成 25 年度に京都縦貫自動車道の開通及び阪急電鉄西山天王山駅が開業され、また平成 26 年 10 月には、向日市北部地域の「新市街地ゾーン」に大型商業施設が開業し、現在もその周辺地域の整備が進められています。

このようなことから、街並みや人や車の流れも大きく変わり、災害の形態も複雑多様化の様相が予測され、消防の果たすべき責任もますます増大しております。

当消防組合は、乙訓二市一町 15 万住民の安心安全を守るため、消防防災の要として消防力の充実強化を図り、総合的な消防防災体制を確立するという大きな責任を有しています。

この消防年報は、消防組合の現勢及び令和 6 年中の消防行政に関する各種業務の実態を収録し、将来の参考に資すると共に消防事情を広く一般に紹介するために編集したもので、消防関係はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政を理解して頂くための参考資料となれば幸いと存じます。

令和 7 年 7 月

乙訓消防組合消防本部



令和7年度乙訓消防組合重点目標

重点目標

近年、都市構造の変化、災害の大規模・多様化、少子高齢化や住民ニーズの多様化など消防行政を取り巻く環境は大きく変化し、消防に求められる期待は高まり、これらに的確に対応できる消防体制の充実・整備が求められている。

また、欧米における高い金利水準の継続や世界各地の紛争による世界情勢の不安定化、原材料価格等の高騰による物価高など、依然厳しい財政状況が続くと見込まれ、引き続き経費の節減・効率化など行財政改革が求められている。

さらに、「京都府南部消防指令センター共同運用」、「定年引上げ制度導入」や「働き方改革による多様な働き方」に伴う定員管理に係る諸課題の対応は喫緊の課題であり、住民サービスの向上に結びつく消防体制の整備が求められている。

このような中、計画的かつ効率的・合理的な事務事業の推進と構成団体の理解の下、施設や装備、人材育成など消防力の充実・強化に取り組む必要がある。

予防行政は、火災予防対策の実効性の向上を図るため、一般住宅、共同住宅等の居住者に対する火災予防指導の充実、防火対象物における消防用設備の維持管理、防火管理体制の徹底等に努めるとともに、消防法令の改正等を的確に捉え、適切な運用を図る。デジタル社会の進展に伴い火災予防分野における電子申請等の導入が促進されていることから、業務対応能力の向上とシステム強化を検討する。

消防・救助業務においては、異常気象による自然災害や少子高齢化に伴い多様化する消防への住民ニーズに対応すべく、各種訓練や演習を通じて災害対応能力の更なる向上に努める。

救急業務では、高齢化の進展等により今後も増大が予想される救急需要に対応するため救急車を6台に増強し、救急体制の充実・強化を図る。必要なところに遅滞なく救急車が届くよう、適時適切な救急車の利用と応急手当の重要性を啓発するとともに、応急手当の普及講習を推進する。多様化する救急事案に対しても、救急隊員への指導・教育体制を強化して、救急隊の技能・対応能力等の向上に努めるとともに、救急資器材の適正な維持管理を行うことで、救急救命処置の高度化推進を図る。また、様々な感染症等への感染予防対策を継続し、安全確実な救急活動を目指す。

乙訓消防組合は、地域住民の負託に応える消防の担い手として、住民の生命、身体及び財産を守るため、火災の予防、災害の防御、救急救助等の消防業務に邁進し、消防本部・署と二市一町消防団が連携し、地域住民の負託に応えられる消防として「災害に強い、安心で安全なまちづくり」を推進する。

重点施策

施策1 消防防災体制の強化

施策2 予防行政の推進

施策3 警防活動体制の向上・強化

施策4 救急体制の充実・強化

目 次

消防の概要

乙訓の位置と地勢	1
構成市町別面積・人口等	1
乙訓消防組合のあゆみ	2
乙訓消防組合消防配置図	3
消防庁舎建物概要	3
消防通信施設	
1 電 話	4
2 無 線	5
通信指令系統図	6

消防組織及び予算

乙訓消防組合議会等の構成	7
消防本部・消防署の組織図	8
消防職員定数と実員	9
階級別・年齢別構成状況	9
階級別勤続年数状況	10
住居状況	10
階級別職場配置状況	11
予算の状況	12

消防施設及び機械器具

消防力の整備指針と現有との比較	13
消防車両等の配置状況	13
消防本部・署配置車両一覧	14
消防水利状況調	15
開発事業等に関する消防水利施設等の指導状況	15
消防機械器具の保有状況	16
気象概況	17
気象情報の受信状況	18
消防通報受信件数	19
医療情報提供件数	20

火災予防

防火対象物及び立入検査の状況	2 1
防火管理実施状況	2 2
防火対象物別建築同意及び通知状況	2 3
危険物施設及び立入検査状況	2 4
危険物施設類別及び倍数別状況	2 5
危険物規制事務処理状況	2 6
中高層建築物棟数	2 6
防火対象物・自治会等に対する訓練指導等の状況	2 7
火災と紛らわしい煙等の届出件数	2 7

火災・救急・救助

過去3年の火災発生状況	2 8
火災状況	2 9
火災原因別・覚知別状況	3 0
過去3年の救急発生状況	3 1
月別救急状況	3 2
事故種別医療機関別搬送人員	3 3
事故種別年齢区分別搬送人員	3 3
過去3年の救助発生状況	3 4
救助活動状況	3 5
高速道路災害出場状況	3 5

消防団

消防団員数	3 6
消防団保有機器	3 7

消防の概要



乙訓の位置と地勢

乙訓地域は京都市の南西にあって、大阪府三島郡に接し、地形は淀川の上流桂川・宇治川・木津川の三川が合流した右岸に位置しています。京都、大阪を結ぶ交通の要衝であることから、古来より歴史の舞台となり、古事記や日本書紀には、「オトクニ（弟国）」という地名が記述されています。

また、西暦784年に平城京から遷都され、平安京に先駆け「長岡京」が営まれ、戦国時代の羽柴秀吉と明智光秀の「天下分け目の天王山の合戦」は歴史的史実としてあまりにも有名です。

現在も多く竹林が残っている中「かぐや姫」伝説発祥の地とも云われており、四季折々の豊かな自然と由緒ある寺社や古墳、長岡京遺跡、城跡など多くの歴史的遺産に恵まれています。

当消防本部は、乙訓地域の向日市・長岡京市・大山崎町の消防本部が、ともに30余年の歴史に終止符を打ち、一部事務組合として平成13年4月1日に発足しました。



構成市町別面積・人口等

令和7年4月1日現在

区分 市町村	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数	人口密度 (km ² 当り)
向日市	7.72	56,041	25,811	7,259
長岡京市	19.17	82,123	38,240	4,284
大山崎町	5.97	16,528	7,339	2,769
合計	32.86	154,692	71,390	(管内人口密度) 4,708

注：人口及び世帯数は住民基本台帳に基づく

乙訓消防組合のあゆみ

- 平成6年8月 乙訓市町会を事務局に「乙訓広域消防調査会」発足
- 平成9年4月 乙訓広域消防検討委員会を発足
- 11月 乙訓広域消防調整会議を発足
- 平成13年3月 京都府知事から乙訓消防組合の設立許可
乙訓消防組合臨時議会を開催し、条例及び予算等の議案を議決
30日に向日市・長岡京市・大山崎町消防本部・消防署の閉署式を実施
- 4月 1日乙訓消防組合職員（消防長以下172名）の人事を発令し、乙訓消防組合消防本部を発足
- 平成15年3月 京滋バイパス消防相互応援協定締結
- 12月 大山崎インタージャンクション供用開始に伴い、高速道路災害を担当する。
- 平成16年4月 緊急消防援助隊消火隊1隊を追加登録（救助隊・救急隊と3隊登録となる）
吹田市と名神高速道路上における消防相互応援協定締結
- 平成17年1月 長岡京市神足芝本地内で新消防本部庁舎の起工式を実施
- 4月 救急救命士気管挿管病院実習開始
- 5月 八幡市と消防相互応援協定締結
- 平成18年3月 乙訓消防組合消防本部、長岡京消防署東分署を新築消防庁舎に移転
新消防本部庁舎に「高機能消防指令センター設備Ⅱ型」導入
- 4月 緊急消防援助隊後方支援隊を追加登録（救助隊・消火隊・救急隊と4隊登録となる）
- 10月 救急救命士気管挿管並びに薬剤投与運用開始
- 平成19年3月 予防技術資格者を認定
- 平成24年4月 消防本部の警防課と指令情報課を統合し警防課に指揮隊を創設、また救急課を新設
- 平成25年3月 長岡京消防署新庁舎完成
総務省消防庁から、消防組織法第50条の規定に基づき、緊急消防援助隊後方支援隊用に人員輸送車の無償配備
緊急消防援助隊後方支援隊を追加登録（救助隊・消火隊・救急隊と5隊登録となる）
消防救急無線のデジタル化整備
- 平成27年4月 緊急消防援助隊都道府県大隊指揮隊を追加登録（指揮隊・救助隊・消火隊・救急隊・後方支援隊2隊の6隊登録となる）
- 平成28年3月 消防本部の「高機能消防指令センター設備Ⅱ型」を更新
- 平成29年4月 緊急消防援助隊消火隊を追加登録（指揮隊・救助隊・消火隊2隊・救急隊・後方支援隊2隊の7隊登録となる。）
- 平成30年1月 大山崎消防署庁舎の長寿命化工事完了
- 平成31年4月 緊急消防援助隊消火隊を追加登録（指揮隊・救助隊・消火隊3隊・救急隊・後方支援隊2隊の8隊登録となる。）
- 令和3年10月 向日消防署新庁舎完成
- 令和4年4月 緊急消防援助隊救急隊を追加登録（指揮隊・救助隊・消火隊3隊・救急隊2隊・後方支援隊2隊の9隊登録となる。）

乙訓消防組合消防配置図



消防庁舎建物概要

種 別	所 在 地	竣 工 日	構 造	敷地面積㎡ 建築面積㎡ 延面積㎡
消 防 本 部 長岡京消防署東分署	長岡京市神足芝本 9 番地	平成18年1月27日	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 4 階建	1, 7 0 9 9 6 7 2, 9 6 6
向 日 消 防 署	向日市寺戸町中ノ段 1 7 番地の 1	令和3年10月18日	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 3 階建	1, 5 0 0 6 4 1 1, 4 4 8
長 岡 京 消 防 署	長岡京市天神四丁目 2 番 1 号	平成25年3月1日	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 3 階建	1, 8 7 8 7 2 3 1, 4 5 8
大 山 崎 消 防 署	大山崎町字円明寺小字百々 1 番地	昭和57年3月28日	鉄筋コンクリート造 地上 2 階建	1, 5 0 0 5 8 5 1, 0 7 5

消防通信施設

1 電 話

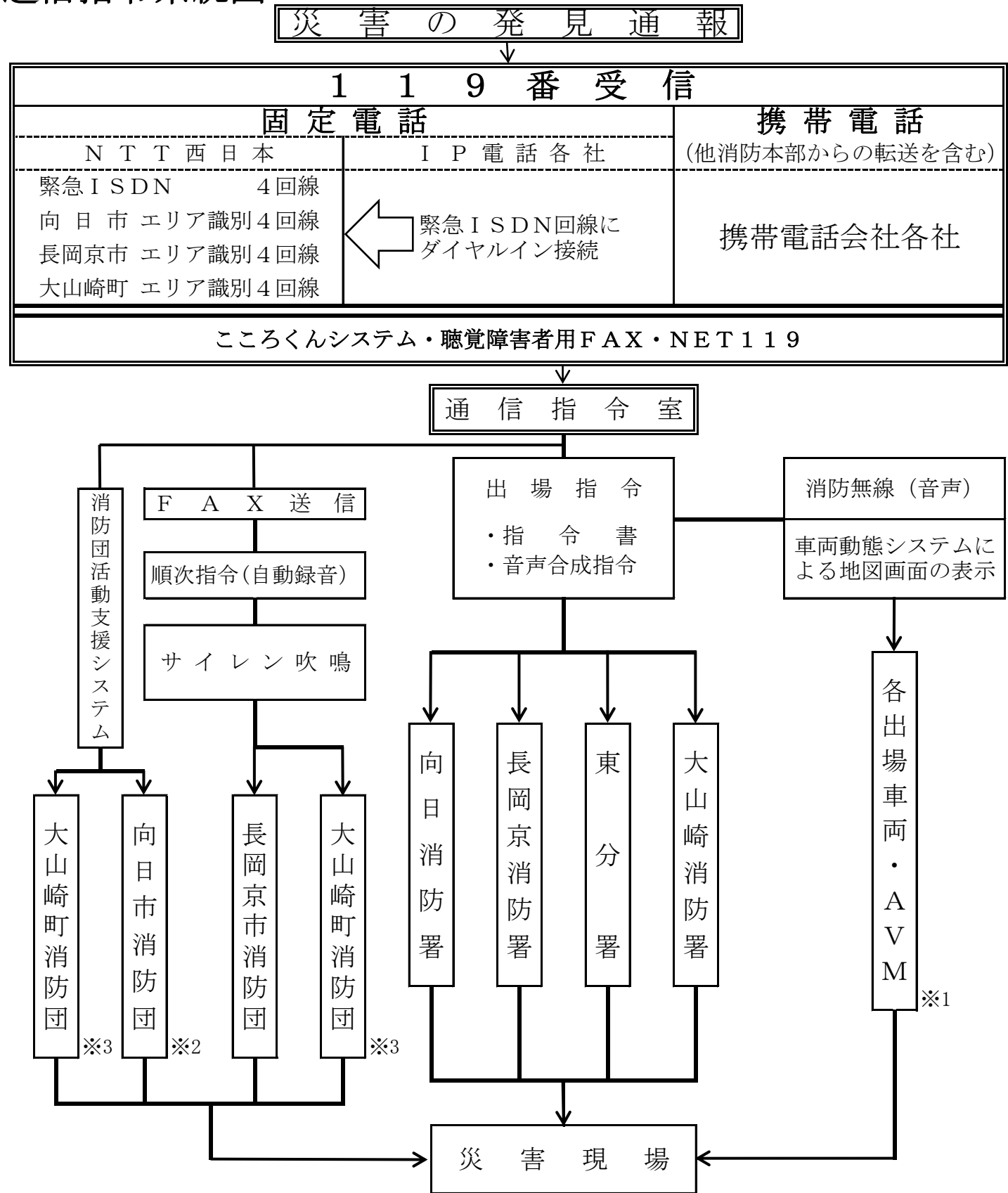
本部・署	電 話 名		回線数 台数	摘 要
消 防 本 部	消防通報用 電 話	1 1 9（固定）	4 回線	NTT固定電話 緊急ISDN回線
				IP電話 上記回線にダイヤルイン重畳
		1 1 9（携帯）	2 回線	直接受信ISDN 2 回線（2着信に制限）・管轄外転送回線は別にISDN 1 回線
	通信端末 装 置	指令台	2 回線	指令台発着信加入回線
		指令端末	4 台	署所端末 4 署所 光デジタル回線100Mbps
		車両動態端末	1 回線	接続回線 L T E 1 回線・車載端末 L T E 1 9 台
		駆付け電話	3 台	向日、長岡京、大山崎消防署（IP回線）
		こころくん	2 台	聴覚障害者等からの携帯電話Web機能を利用した文字通信
		緊急ファクシミリ	2 回線	聴覚障害者等用 1 回線、消防団招集用 ISDN 1 回線（2 回線運用）
		N E T 1 1 9		聴覚障害者等からのインターネット回線を利用した文字通信
	加 入 電 話		5 回線	消防本部ダイヤルイン 消防長室 ：（075）953－6030 総 務 課 ：（075）953－6031・6032・6033・6044 予 防 課 ：（075）953－6035・6036・6042・6043 警 防 課 ：（075）953－6038・6040・6047 [指令室] ：（075）953－6041・6048 救 急 課 ：（075）953－6039・6046 ※ ISDN 4 回線 / アナログ 1 回線
	消 防 電 話		4 回線	署所連絡用 IP内線回線
向 日 消 防 署	加 入 電 話		2 回線	（075）934－0119 ISDN F A X （075）922－1190
長岡京消防署	加 入 電 話		2 回線	（075）957－0119 ISDN F A X （075）957－4357
長岡京消防署 東 分 署	加 入 電 話		1 回線	（075）954－0119 ISDN F A X （075）954－0129
大山崎消防署	加 入 電 話		2 回線	（075）956－0119 ISDN F A X （075）957－0999

2 無 線

令和7年4月1日現在

区 分		基地局	移動局			合 計
			車載型	可搬型	携帯型	
消防本部		2	2	1	8	13
向日消防署			6		8	14
長岡京消防署	本署		9		7	16
	東分署		2		3	5
大山崎消防署			5		6	11
合 計		2	24	1	32	59

通信指令系統図



※1 A V M = オート ビークル モニタリングシステム

※2 向日市消防団の連絡体制については、令和5年5月27日からメール配信のシステムに変更しました。

※3 大山崎町消防団の連絡体制については、令和7年7月1日からメール配信のシステムを併用運用しています。

なお、従来のサイレン吹鳴については、令和8年3月31日までになっています。(大山崎町消防団)

消防組織及び予算



乙訓消防組合議会等の構成

令和7年4月1日現在

各市町からの選出議会議員定数

計	向日市	長岡京市	大山崎町	議会議長	議会副議長
9	3	4	2	向日市	大山崎町

監査委員

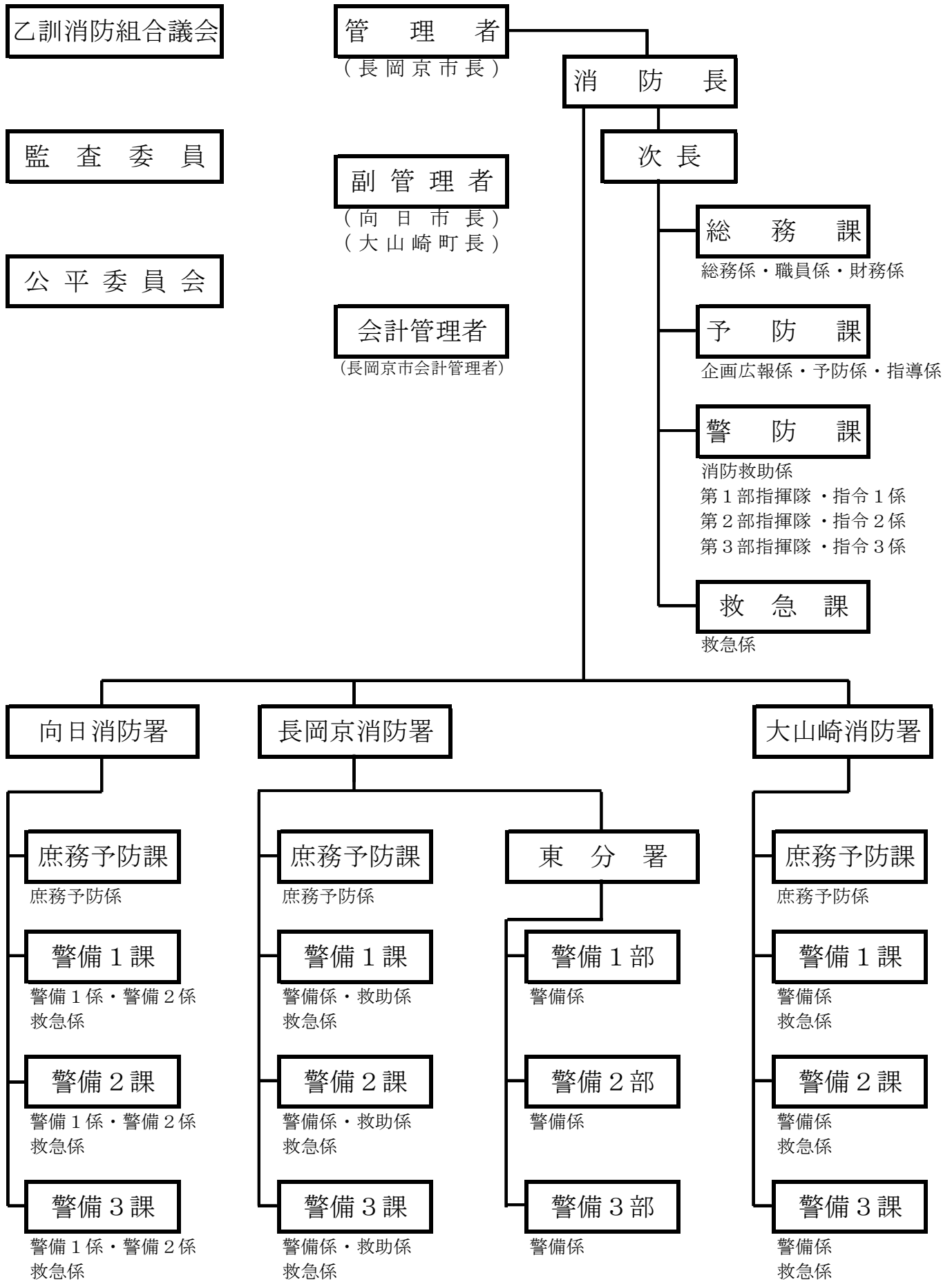
計	向日市	長岡京市	大山崎町
3	1	1	1

長岡京市の監査委員は
組合議員から選任

公平委員

計	向日市	長岡京市	大山崎町
3	1	1	1

消防本部・消防署の組織図



消防職員定数と実員

令和7年4月1日現在

階 級	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	消防吏員以 外の職員	合 計
条 例 定 数	188								
実 員	1	10	43	59	26	28	18		185

階級別・年齢別構成状況

令和7年4月1日現在

階級別 年齢別	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	消防吏員以 外の職員	合 計
20歳未満							4		4
20歳以上～25歳未満						4	14		18
25歳以上～30歳未満					11	22			33
30歳以上～35歳未満				17	10	2			29
35歳以上～40歳未満				25	5				30
40歳以上～45歳未満			13	16					29
45歳以上～50歳未満			10	1					11
50歳以上～55歳未満		1	13						14
55歳以上	1	9	7						17
合 計	1	10	43	59	26	28	18		185
平 均 年 齢	58.0	56.4	48.8	37.4	30.9	26.2	21.5		37.0

階級別勤続年数状況

令和7年4月1日現在

階級別 区分	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	消防吏員以外 の職員	合 計
1 年未満							4		4
1 年以上～5 年未満					1	14	13		28
5 年以上～10 年未満				2	11	14	1		28
10 年以上～15 年未満				20	12				32
15 年以上～20 年未満			4	32	2				38
20 年以上～25 年未満			16	5					21
25 年以上～30 年未満			5						5
30 年以上～35 年未満		4	11						15
35 年以上	1	6	7						14
合 計	1	10	43	59	26	28	18		185
平 均 勤 続 年 数	35.0	35.9	27.7	15.5	9.5	4.7	2.2		16.0

住居状況

管 内			管 外		
向日市	長岡京市	大山崎町	京都市	(大阪府) 島本町	その他
15	33	5	54	6	72
合 計 185人					

階級別職場配置状況

令和7年4月1日現在

階級別 区分		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	消防吏員以 外の職員	合 計
消防本部	消 防 長	1								1
	次長兼向日署長		1							1
	次長兼予防課長		1							1
	総 務 課		1	1	6	3		4		15
	予 防 課			2	4		3			9
	警 防 課		1	14	9	3	1	1		29
	救 急 課		1	1	1					3
向日消防署	署 長									
	副署長兼庶務予防課長		1							1
	庶 務 予 防 課			1	1					2
	警 備 1 課			2	4	2	4	1		13
	警 備 2 課			2	5	1	3	2		13
	警 備 3 課			3	4	1	3	2		13
長岡京消防署	署 長		1							1
	副署長兼庶務予防課長		1							1
	庶 務 予 防 課				2					2
	警 備 1 課			3	3	2	4	1		13
	警 備 2 課			2	4	4	2	1		13
	警 備 3 課			2	4	2	3	2		13
	東分署	分 署 長		1						1
		警 備 1 部		1	1	1	1			4
		警 備 2 部			3			1		4
		警 備 3 部		1	1	1	1			4
大山崎消防署	署 長		1							1
	副署長兼庶務予防課長		1							1
	庶 務 予 防 課			1	1					2
	警 備 1 課			2	2	2	1	1		8
	警 備 2 課			2	2	2	2			8
	警 備 3 課			2	2	2	1	1		8
合 計		1	10	43	59	26	29	17		185

予算の状況

1 構成市町の当初予算における一般会計予算と消防費

(単位：千円)

年度	団体名	一般会計予算	消防費	構成比 (%)
5 年度	向 日 市	22,000,000	776,247	3.5
	長岡京市	33,558,000	974,806	2.9
	大山崎町	6,872,044	365,073	5.3
	合 計	62,430,044	2,116,126	3.4
6 年度	向 日 市	24,221,000	899,344	3.7
	長岡京市	36,932,000	1,096,120	3.0
	大山崎町	6,828,480	422,211	6.2
	合 計	67,981,480	2,417,675	3.6
7 年度	向 日 市	28,276,000	1,023,200	3.6
	長岡京市	42,200,000	1,142,892	2.7
	大山崎町	7,523,402	437,570	5.8
	合 計	77,999,402	2,603,662	3.3

※ 構成比の合計欄は二市一町の平均値

2 構成市町における消防費の当初予算と人口・世帯の割合

年度	団体名	消防費 (千円)	人口 (人)	1 人当り (円)	世帯数	1 世帯当り (円)
5 年度	向 日 市	776,247	56,889	13,645	25,587	30,338
	長岡京市	974,806	81,731	11,927	37,205	26,201
	大山崎町	365,073	16,613	21,975	7,274	50,189
	合 計	2,116,126	155,233	13,632	70,066	30,202
6 年度	向 日 市	899,344	56,561	15,900	25,675	35,028
	長岡京市	1,096,120	82,241	13,328	37,704	29,072
	大山崎町	422,211	16,590	25,450	7,266	58,108
	合 計	2,417,675	155,392	15,559	70,645	34,223
7 年度	向 日 市	1,023,200	56,430	18,132	25,842	39,594
	長岡京市	1,142,892	82,291	13,888	38,137	29,968
	大山崎町	437,570	16,615	26,336	7,330	59,696
	合 計	2,603,662	155,336	16,761	71,309	36,512

※ 予算に係る人口及び世帯数は、前年の10月1日現在の住民基本台帳に基づく数値

※ 1 世帯当りの合計欄は二市一町の平均値

3 組合消防予算の推移 (当初予算)

(単位：千円)

区 分	5 年度	6 年度	7 年度
予 算 額	1,984,143	2,358,820	2,883,024
人 件 費	1,620,310	1,671,779	1,812,819
人件費割合 (%)	81.66	70.87	62.88

4 組合消防予算における構成市町の負担金の状況 (当初予算)

(単位：千円)

区 分	5 年度	6 年度	7 年度
向 日 市	704,363	779,773	799,042
長 岡 京 市	930,371	1,048,829	1,074,801
大 山 崎 町	332,948	360,987	376,926
合 計	1,967,682	2,189,589	2,250,769

消防施設及び機械器具



消防力の整備指針と現有との比較

令和7年4月1日現在

		基準	現有	充足率
署 所	消防本部	1	1	100%
	消防署	5	3	80%
	消防分署		1	
消防 車両	消防ポンプ自動車 (水槽付消防ポンプ自動車含)	8	6	75%
	化学消防車	1	1	100%
	救助工作車	1	1	100%
	はしご自動車 (先端地上高15m以上)	1	1	100%
	救急自動車	7	4	57%
	指揮車	1	1	100%
	非常用消防自動車等	地域の実情に 応じて配置。	消防ポンプ自動車2 救急自動車2	

消防車両等の配置状況

令和7年4月1日現在

	ポ ン プ 通 自 動 車	ポ ン プ 付 自 動 車	化 学 消 防 車	救 助 工 作 車	は し ご 自 動 車	救 急 自 動 車	ポ ン プ 自 動 車	非 常 用 消 防 車	非 常 用 自 動 車	救 急 指 揮 車	司 令 車	救 急 指 導 車	防 災 指 導 車	資 材 搬 送 車	広 査 報 察 車	連 絡 援 助 車	人 員 輸 送 車	作 業 車	バ イ オ ス ケ ン ナ 車	合 計
消防本部										1			1		2	4	1		1	10
向日消防署	2					1	1		1		1	1		1	1				1	10
長岡京消防署	1	1		1	1	1	1		1		1			1	1				1	11
東分署	1					1										1				3
大山崎消防署	1		1			1					1			1	1				1	7
合計	5	1	1	1	1	4	2		2	1	3	1	1	3	5	5	1		4	41

消防本部・署配置車両一覧

令和 7 年 4 月 1 日現在

配置	車 両	車 名	年 式	長さ(cm)	幅(cm)	高さ(cm)	総重量(kg)	排気量(ℓ)	ポンプ級別
消防本部	指 揮 車	ト ヨ タ	平 成 26 年	545	188	247	2,895	2.69	
	警 防 支 援 車	日 産	平 成 31 年	477	174	201	2,220	1.98	
	査 察 車	ダイハツ	令 和 5 年	339	147	189	1,380	0.65	
	広 報 車	ダイハツ	令 和 2 年	339	147	176	1,390	0.65	
	総 務 連 絡 車	ダイハツ	平 成 28 年	339	147	163	1,040	0.65	
	業 務 連 絡 車	ダイハツ	平 成 18 年	399	169	170	1,465	1.49	
	防 災 指 導 車	日 産	平 成 15 年	499	169	228	2,490	2.38	
	救 急 連 絡 車	ダイハツ	平 成 24 年	339	147	189	1,420	0.65	
	人 員 輸 送 車	ト ヨ タ	平 成 25 年	637	203	292	4,735	4.00	
	査 察 用 バ イ ク	ホ ン ダ	平 成 2 年					50cc	
向日消防署	司 令 車	日 産	令 和 4 年	468	169	196	2,200	1.99	
	消防ポンプ自動車(水槽付)	日 野	令 和 4 年	564	193	278	7,105	4.00	A 2
	非常用消防ポンプ自動車	三 菱	平 成 20 年	590	190	273	7,095	4.89	A 2
	消防ポンプ自動車(水槽付)CD-II	日 野	平 成 23 年	720	232	297	10,020	6.40	A 2
	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	平 成 30 年	565	189	249	3,205	2.69	
	非常用救急自動車	ト ヨ タ	平 成 24 年	562	189	248	3,175	2.69	
	救 急 指 導 車	日 産	平 成 27 年	468	169	186	2,100	1.99	
	広 報 車	ダイハツ	平 成 30 年	339	147	187	1,410	0.65	
	資 材 搬 送 車	ダイハツ	平 成 26 年	339	147	193	1,200	0.65	
	査 察 用 バ イ ク	ヤ マ ハ	平 成 27 年					50cc	
長岡京消防署	司 令 車	日 産	平 成 26 年	469	169	206	2,120	1.99	
	消防ポンプ自動車(水槽付)	日 野	平 成 25 年	590	188	291	6,755	4.00	A 2
	非常用ポンプ自動車	三 菱	平 成 18 年	567	190	271	7,520	4.89	A 2
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	平 成 31 年	734	230	302	11,090	5.12	A 2
	救 助 工 作 車	日 野	平 成 28 年	800	237	321	11,460	6.40	
	は し ご 自 動 車	日 野	平 成 21 年	1,141	249	367	21,360	8.86	
	救 急 自 動 車	日 産	令 和 2 年	533	188	250	3,255	2.48	
	非常用救急自動車	ト ヨ タ	平 成 26 年	565	189	252	3,255	2.69	
	資 機 材 搬 送 車	ト ヨ タ	令 和 3 年	527	189	228	5,540	4.00	
	広 報 車	ダイハツ	平 成 23 年	339	147	189	1,420	0.65	
	査 察 用 バ イ ク	ホ ン ダ	平 成 3 年					50cc	
東分署	消防ポンプ自動車(水槽付)	日 野	令 和 5 年	571	192	305	6,845	4.00	A 2
	救 急 自 動 車	日 産	令 和 7 年	533	188	249	3,295	2.48	
	連 絡 車	ダイハツ	平 成 23 年	339	147	189	1,420	0.65	
大山崎消防署	司 令 車	日 産	令 和 3 年	468	169	201	2,210	1.99	
	消防ポンプ自動車(水槽付)	日 野	平 成 27 年	595	191	270	6,925	4.00	A 2
	化 学 消 防 車	日 野	平 成 29 年	720	233	300	10,610	6.40	A 2
	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	平 成 29 年	565	189	253	3,245	2.69	
	積 載 車	三 菱	令 和 2 年	518	189	303	6,145	2.99	
	広 報 車	ダイハツ	平 成 28 年	339	147	187	1,430	0.65	
	査 察 用 バ イ ク	ホ ン ダ	平 成 4 年					50cc	

消防水利状況調

令和7年4月1日現在

			向 日 市	長岡京市	大山崎町	合 計
消 火 栓	公 設	基 準	367	799	190	1, 356
		基 準 外	210	212	55	477
		小 計	577	1, 011	245	1, 833
	私 設	基 準	2			2
		基 準 外	9			9
		小 計	11			11
防 火 水 槽	公 設	4 0 m ³ 未 満	10	4	6	20
		4 0 m ³ 以上 6 0 m ³ 未満	136	223	55	414
		6 0 m ³ 以上 1 0 0 m ³ 未満	11	20	1	32
		1 0 0 m ³ 以 上				
		小 計	157	247	62	466
	私 設	4 0 m ³ 未 満	9	4	3	16
		4 0 m ³ 以上 6 0 m ³ 未満	81	129	10	220
		6 0 m ³ 以上 1 0 0 m ³ 未満	20	33	12	65
		1 0 0 m ³ 以 上		8	8	16
		小 計	110	174	33	317
そ の 他 の 水 利	河 川 ・ 溝 等					
	プ ー ル		9	17	4	30
	濠 ・ 池 等		8	11	2	21
	そ の 他		5	1	1	7
	小 計		22	29	7	58
合 計			877	1, 461	347	2, 685

開発事業等に関する消防水利施設等の指導状況

令和6年度

	向日市	長岡京市	大山崎町	合 計
防 火 水 槽	2	2	-	4
消 火 栓	1	-	-	1
消 防 活 動 空 地	-	2	-	2

消防機械器具の保有状況

令和 7 年 4 月 1 日現在

用途	品 名	数 量	用途	品 名	数 量
救助用器具	かぎ付はしご	3	測定用器具	可燃性ガス測定器	11
	三連はしご	15		有毒ガス測定器	1
	二つ折はしご	20		放射線測定器（個人線量計除く）	21
	緩降機	1		検電器	2
	ロープ登降機	6		USB放射温度計	3
	救助用降下機	20		レーザー距離計	2
	車両移動器具	2		デジタル温度計	2
	空気式救助マット	1	保安器具	空気呼吸器	51
	救命索発射銃	2		空気ボンベ	104
	縛帯又はサバイバースリング	20		耐熱服	6
	バスケット担架	6		放射線防護服（個人線量計含む）	25
	画像探索機Ⅰ型	1		耐電具一式	13
	画像探索機Ⅱ型	1		耐刃防護衣	29
	地中音響探知機	1		防毒マスク	32
	熱画像直視装置	1		化学防護服（陽圧式）	6
	夜間用暗視装置	1		化学防護服（非陽圧式）	10
	地震警報機	1	水難救助用器具	潜水器具	2
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	11		救命胴衣	50
	マット型空気ジャッキ(一式)	4		水中投光器	9
	油圧スプレッダー	1		救命浮環	15
	大型油圧スプレッダー	5		救命ボート	4
	可搬ウインチ	6		水中探索装置	0
	救助用支柱器具	1	予防測定検査器具	火災報知器検査器	1
切断・破壊用器具	油圧切断機	2		絶縁抵抗計	1
	大型油圧切断機	3		騒音計	1
	エンジンカッター	12		超音波厚み計	1
	ガス溶断器	2		デジタル顕微鏡	1
	チェーンソー	7	その他	投光器	22
	空気鋸	0		発電機	29
	空気切断機	0		簡易画像探索機	1
	削岩機	3		心肺蘇生訓練人形	39
	ハンマドリル	5		排煙機	3
	電動式油圧器具	3		ジェットシューター	26
				小型動力ポンプ	2
				エアーテント	3
				空気充填機	1

気 象 概 況

令和6年中

月 別	日 数	天 候 内 訳 (午前9時現在)				平 均 数 値 (正午現在)				月別総雨量 mm
		晴	曇	雨	雪	風速 m/s	気温 ℃	湿度 %	気圧 hpa	
1月	31日	14	12	5		2.2	5.8	75.2	1018.2	41.0
2月	28日	16	9	4		2.6	7.2	77.2	1019.7	95.0
3月	31日	19	6	6		3.0	8.4	71.4	1014.0	171.5
4月	30日	18	8	4		2.3	17.2	68.1	1011.8	131.5
5月	31日	20	5	6		2.7	18.9	68.7	1011.8	185.5
6月	30日	18	6	6		2.4	23.8	73.2	1007.1	244.5
7月	31日	24	2	5		2.6	29.3	75.3	1007.3	143.0
8月	31日	24	3	4		2.5	29.9	72.2	1004.9	125.5
9月	30日	25	5			2.4	28.3	71.4	1010.4	30.0
10月	31日	18	10	3		2.5	21.2	76.4	1015.7	110.0
11月	30日	23	6	1		2.5	14.0	74.0	1017.0	114.0
12月	31日	25	6			2.7	7.0	70.1	1015.9	2.0
集 計	365日	244	78	44		(平 均)				平均雨量/総雨量
						2.5	17.6	72.8	1012.8	116.1/1393.5

気象情報の受信状況

令和6年中

月別	日数	警 報 内 訳				注 意 報 内 訳										
		大雨	洪水	暴風	大雪	風雪	強風	大雨	大雪	洪水	乾燥	濃霧	霜	なだれ	低温	雷
1月	31日								1							2
2月	28日											1				3
3月	31日										4		7			2
4月	30日							1			3		3			4
5月	31日	1						1		1	6		1			2
6月	30日							3			1	2				
7月	31日							7			1					11
8月	31日						1	6			6					11
9月	30日							2			1					12
10月	31日															7
11月	30日	1					1	1		1	2					3
12月	31日										6					1
合 計	365日	2					2	21	1	2	30	3	11			58

消防通報受信件数

令和6年中

覚知別 種 別		専用電話				加入電話		こころくん システム	119 NET	FAX 聴覚障害	駆け付け	その他	緊急通報装置			合 計
		固定電話	携帯・PHS	携帯転送	I P 電話	固 定 電 話	携 帯 電 話 等						向日	長岡	大山崎	
緊急通報	火 災	4	35	1	12	2	1					2				57
	救 助	20	94	16	14	20	3				4	2	1	2	1	173
	警 戒	29	57	3	6	16	10				1	7				129
	調 査	2	29		8	10	15				2	3				69
	特 命	7	16	1	5	10						49	4		1	88
	そ の 他 災 害	1	1	2	1							3				8
	救 急	1,094	3,951	284	2,187	138	46	2			12	25	21	27	9	7,739
非緊急通報	訓 練	186	46	1	236											469
	誤 報	49	373	3	43	3			1							472
	問 合 せ	33	313	5	79	16	47									493
	いたずら	4	18		1		1									24
	そ の 他	107	551	25	104	12	7				1	6				813
	テ ス ト	200	2	8	2							4				216
合 計		1,736	5,486	349	2,698	227	130	2	1		20	101	26	29	11	10,750

テスト除く計	1,536	5,484	341	2,696	227	130	2	1			20	97	26	29	11	10,534
--------	-------	-------	-----	-------	-----	-----	---	---	--	--	----	----	----	----	----	--------

*こころくんシステム：乙訓消防組合では、管内在住の聴覚・言語に障がいがある方からの緊急を知らせる手段を提供するため、当消防組合独自のWEB機能を利用した通報システムで、消防組合マスコット「こころくん」の名を冠した「こころくんシステム」として、利用者登録制で運用しています。

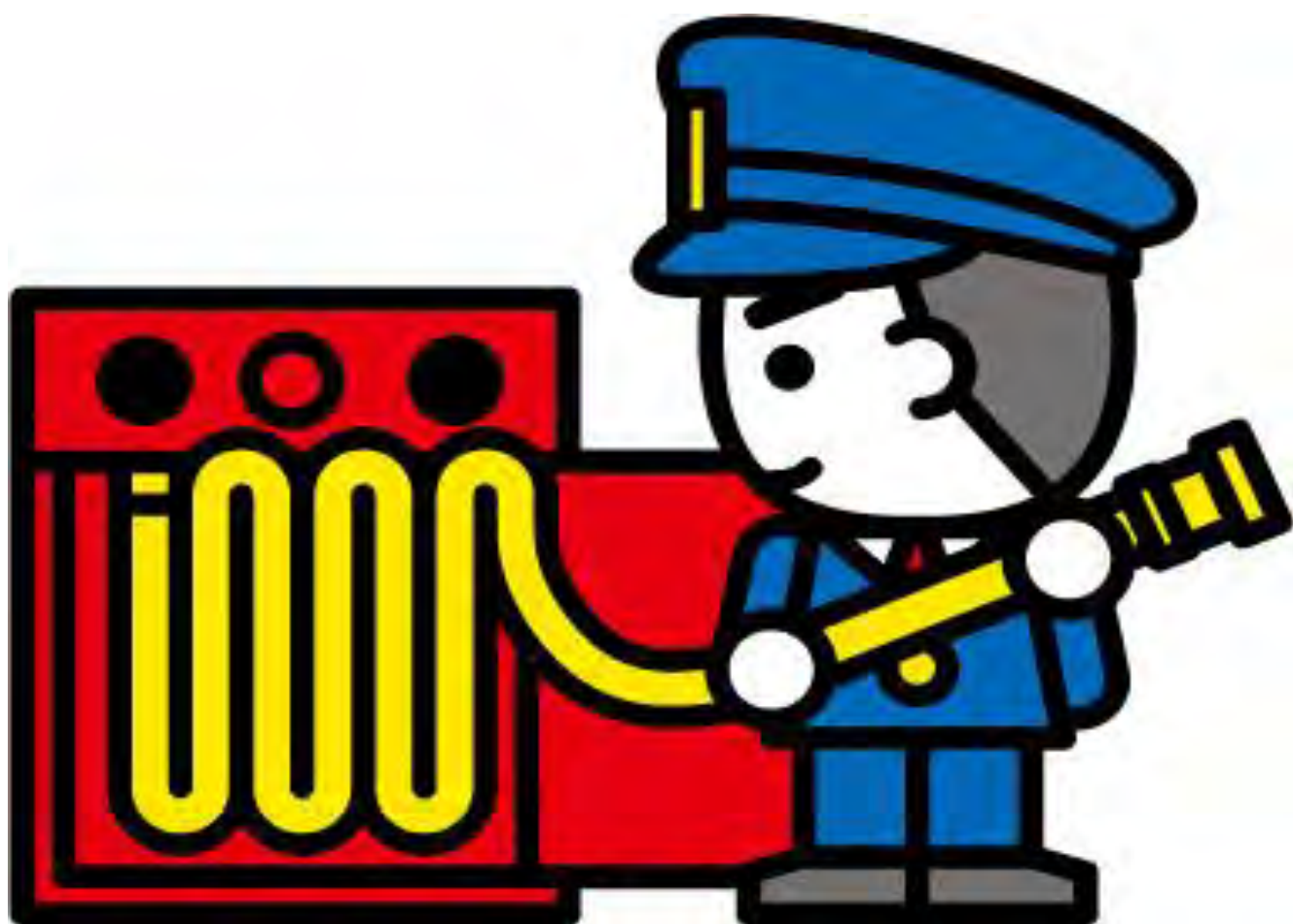
*NET119緊急通報システム：会話に不自由な聴覚・言語機能障がい者が、全国どこからでもスマートフォンなどの画面上のボタン操作や文字入力で119番通報を行える利用者登録制の通報システムです。

医療情報提供件数

令和6年中

種別 月別	専用電話			加入電話	その他	緊急 通報装置	合 計
	固定電話	携帯電話	IP電話				
1 月	2	36	12	12			62
2 月	4	26	3	2			35
3 月	6	24	8	3			41
4 月	1	25	7	2			35
5 月	7	18	5	4			34
6 月	2	20	8	7			37
7 月	2	31	10	2			45
8 月	2	33	2	10			47
9 月	4	29	3	8			44
10 月	1	27	4				32
11 月	1	11	8	3			23
12 月	1	35	8	10			54
合 計	33	315	78	63			489

火災予防



防火対象物及び立入検査の状況

令和6年度

防火対象物区分 市町別			対 象 物 数				立 入 検 査 数			
			向 日 市	長岡京市	大山崎町	合 計	向 日 市	長岡京市	大山崎町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 観 覧 場 等	6	1	1	8		1		1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	17	31	6	54	3	3		6
2	イ	キャバレー・カフェ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール等	5	3		8				
	ハ	風 俗 営 業 等								
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1	1		2				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等								
	ロ	飲 食 店	22	29	2	53	9	12	2	23
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	51	58	12	121	14	15	4	33
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等		3		3				
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	526	849	161	1,536	7	52	1	60
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	12	29	3	44	1	6		7
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	9	30	5	44		6	2	8
	ハ	老人デイサービスセンター等	21	45	10	76	14	22	2	38
	ニ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校 等	5	18	1	24	2	12	1	15
7		小 学 校 ・ 中 学 校 等	40	65	6	111	1	35	1	37
8		図 書 館 ・ 美 術 館 等	3	3	3	9			1	1
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等								
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場	2	1		3				
10		車 両 の 停 車 場 等	5	6	2	13				
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等	13	23	9	45	1	9	8	18
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	121	214	52	387	11	29	16	56
	ロ	映画又はテレビスタジオ								
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	27	40	5	72				
	ロ	飛 行 機 等 格 納 庫								
14		倉 庫	60	114	30	204	2	5		7
15		そ の 他 の 事 業 所	133	223	68	424	4	7	7	18
16	イ	特 定 複 合 用 途 対 象 物	106	163	18	287	14	38	2	54
	ロ	その他の複合用途対象物	49	71	10	130	1	2	2	5
16の2		地 下 街								
17		重 要 文 化 財 等	4	32	8	44	4	36	10	50
合 計			1,238	2,052	412	3,702	88	290	59	437

※ 対象物数は、令和7年3月31日現在

防火管理実施状況

令和6年度

防火対象物区分 市町別			法第8条該当対象物数				防火管理者選任届出済 対 象 物 数				消防計画作成届出済 対 象 物 数			
			向 日 市	長 岡 京 市	大 山 崎 町	合 計	向 日 市	長 岡 京 市	大 山 崎 町	合 計	向 日 市	長 岡 京 市	大 山 崎 町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 観 覧 場 等	2	1	1	4	2	1	1	4	2	1	1	4
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	13	7	1	21	13	7	1	21	13	7	1	21
2	イ	キャバレー・カフェー等												
	ロ	遊技場・ダンスホール等	4	2		6	4	2		6	4	2		6
	ハ	風 俗 営 業 等												
	ニ	カラオケボックス等	1	1		2	1	1		2	1	1		2
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等												
	ロ	飲 食 店	18	19	2	39	18	17	2	37	18	17	2	37
4		百貨店・マーケット等	27	28	3	58	27	27	3	57	27	27	3	57
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等		1		1		1		1		1		1
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	46	98	15	159	42	69	14	125	39	62	14	115
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	2	7		9	2	7		9	2	7		9
	ロ	老人短期入所施設等	6	22	4	32	6	22	4	32	6	22	4	32
	ハ	老人デイサービスセンター等	11	25	6	42	11	25	6	42	11	25	6	42
	ニ	幼稚園・養護学校等	3	6	1	10	3	6	1	10	3	6	1	10
7		小 学 校 ・ 中 学 校 等	11	20	2	33	11	20	2	33	11	20	2	33
8		図 書 館 ・ 美 術 館 等	2	2	1	5	2	2	1	5	2	2	1	5
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	上記以外の公衆浴場		1		1		1		1		1		1
10		車 両 の 停 車 場 等												
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等		5		5		5		5		5		5
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	9	20	8	37	9	19	8	36	9	19	8	36
	ロ	映画又はテレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機等格納庫												
14		倉 庫	1	2	1	4	1	2	1	4	1	2	1	4
15		重 要 文 化 財 等	18	24	6	48	18	23	6	47	18	23	6	47
16	イ	特定複合用途対象物	61	83	10	154	56	78	10	144	56	72	9	137
	ロ	その他の複合用途対象物	12	14	3	29	12	11	3	26	10	10	3	23
16の2		地 下 街												
17		重 要 文 化 財 等	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
合 計			248	389	65	702	239	347	64	650	234	333	63	630

防火対象物別建築同意及び通知状況

令和6年度

防火対象物区分			向日市	長岡京市	大山崎町	合 計
1	イ	劇場・観覧場等				
	ロ	公会堂・集会場				
2	イ	キャバレー・カフェ等				
	ロ	遊技場・ダンスホール等				
	ハ	風 俗 営 業 等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等				
	ロ	飲 食 店				
4		百貨店・マーケット等		2	1	3
5	イ	旅館・ホテル等				
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	5	16	1	22
6	イ	病院・診療所等	1			1
	ロ	養護老人ホーム等	2			2
	ハ	保育所・老人福祉センター等	1	4		5
	ニ	幼稚園・養護学校等				
7		小学校・中学校等				
8		図書館・美術館等				
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等				
	ロ	上記以外の公衆浴場				
10		車両の停車場等				
11		神社・寺院・教会等		1		1
12	イ	工場又は作業場	1	1	1	3
	ロ	映画又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機等格納庫				
14		倉 庫		5		5
15		その他の事業所	1	3	2	6
16	イ	特定複合用途対象物	2	1	1	4
	ロ	その他の複合用途対象物	1		1	2
16の2		地 下 街				
17		重要文化財等				
専用住宅建築同意			15	227	1	243
その他消防通知等			203	74	65	342
合 計			232	334	73	639

危険物施設及び立入検査状況

令和6年度

区分 市町別 危険物施設別		施設数				立入検査数			
		向日市	長岡京市	大山崎町	合計	向日市	長岡京市	大山崎町	合計
製造所		1	1	1	3	1			1
貯蔵所	屋内	24	32	11	67	25	6	4	35
	屋外タンク	2			2	2			2
	屋内タンク								
	地下タンク	17	30	15	62	18	2	2	22
	移動タンク	1	1		2	1	1		2
	屋外	1	1	2	4	1			1
取扱所	給油	8	15	4	27	11	6	2	19
	第二種販売								
	一般	6	17	19	42	6	3	2	11
合計		60	97	52	209	65	18	10	93

※ 施設数は、令和7年3月31日現在

危険物施設類別及び倍数別状況

令和6年度

危険物施設別 類別・倍数別		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
			屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	小 計	給 油	第 二 種 販 売	一 般	小 計	
類 別	第 1 類													
	第 2 類		1						1					1
	第 3 類													
	第 4 類	2	65	2		62	2	4	135	27		41	68	205
	第 5 類		1						1					1
	第 6 類													
	混 在	1										1	1	2
	合 計	3	67	2		62	2	4	137	27		42	69	209
倍 数 別	5 倍 以 下		24	2		22	2	4	54	2		14	16	70
	5 倍 を 超 え 1 0 倍 以 下	1	27			5			32	3		14	17	50
	1 0 倍 を 超 え 5 0 倍 以 下		7			18			25	7		11	18	43
	5 0 倍 を 超 え 1 0 0 倍 以 下	2	3			3			6	1		3	4	12
	1 0 0 倍 を 超 え 1 5 0 倍 以 下		6			6			12					12
	1 5 0 倍 を 超 え 2 0 0 倍 以 下					2			2					2
	2 0 0 倍 を 超 え 1 0 0 0 倍 以 下					6			6	14			14	20
	合 計	3	67	2		62	2	4	137	27		42	69	209

危険物規制事務処理状況

令和6年度

危険物施設別 許可等	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第二種販売	一般	小計	
設置許可		2						2					2
設置完成検査		2						2					2
変更許可	2	4			2			6	6		25	31	39
変更完成検査	2	4			2			6	5		18	23	31
仮使用承認	2				2			2	5		23	28	32
完成検査前検査													
完成検査済証再交付													
予防規程認可									4		6	10	10
合 計	6	12			6			18	20		72	92	116
仮貯蔵・仮取扱承認													5

中高層建築物棟数

令和7年3月31日現在

階 数 市町別	4階	5階	6階	7階	8階以上	合 計
向日市	81	49	15	17	18	180
長岡京市	179	124	22	17	19	361
大山崎町	63	14		1		78
合 計	323	187	37	35	37	619

防火対象物・自治会等に対する訓練指導等の状況

令和6年度

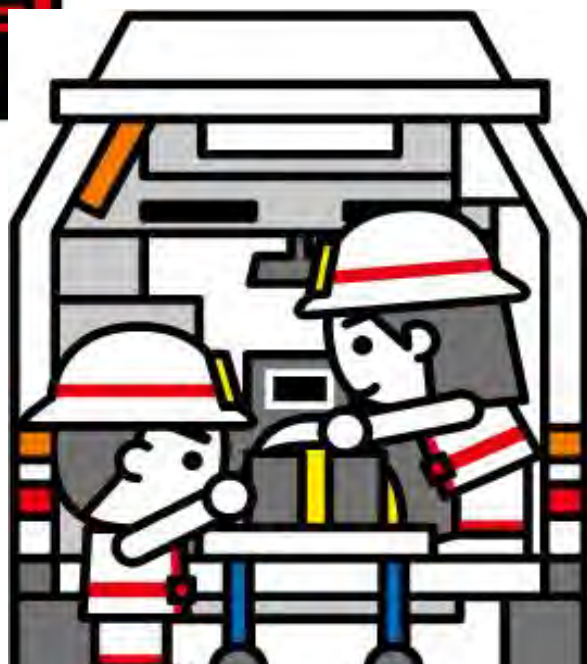
管轄別 区 分		向日署		長岡京署		大山崎署		合 計	
		件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
防火 対象 物	講 話 (座談会)	16	2,554	4	370	2	450	22	3,374
	映 画					8	1,443	8	1,443
	消 防 訓 練	73	6,398	114	12,453	25	4,537	212	23,388
	そ の 他	8	697	5	968	11	3,364	24	5,029
	合 計	97	9,649	123	13,791	46	9,794	266	33,234
自 治 会 等	講 話 (座談会)	13	268	2	319	2	79	17	666
	映 画								
	消 防 訓 練	17	383	8	305	6	181	31	869
	そ の 他			2	319	4	165	6	484
	合 計	30	651	12	943	12	425	54	2,019

火災と紛らわしい煙等の届出件数

令和6年度

管 轄 別		向 日 署	長岡京署	大山崎署	合 計
6 年					
火災と紛らわしい煙等の届出		345	961	228	1,534
煙火の打ち上げ・仕掛けの届出			1	1	2
水道の断水・減水の届出		1	13		14
露店の開設の届出		7	67	36	110
道路工事等の届出		114	364	45	523
合 計		467	1,406	310	2,183

火災・救急・救助



過去3年の火災発生状況

年別	種 別 市町別	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合 計
4 年	向 日 市	9	1		3	13
	長岡京市	8	2		1	11
	大山崎町	2		2	1	5
	合 計	19	3	2	5	29
5 年	向 日 市	4			2	6
	長岡京市	5		5	2	12
	大山崎町	4		3	1	8
	合 計	13		8	5	26
6 年	向 日 市	10			5	15
	長岡京市	8		3	4	15
	大山崎町	2		2	1	5
	合 計	20		5	10	35

火災状況

令和6年中

区 分 \ 市町別		向 日 市	長岡京市	大山崎町	合 計
火災件数	建 物	10	8	2	20
	林 野				
	車 両		3	2	5
	船 舶				
	そ の 他	5	4	1	10
	合 計	15	15	5	35
建物焼損床面積 (㎡)		199	4	144	347
建物焼損表面積 (㎡)		45	3	45	93
林野焼損面積 (a)					
損害額	建 物	18,270	147	27,403	45,820
	林 野				
	車 両		24	539	563
	そ の 他		187	9	196
	合計 (千円)	18,270	358	27,951	46,579
死 者					
負 傷 者		3	2	1	6
焼損棟数	全 焼	2		2	4
	半 焼	2			2
	部 分 焼	3	2	2	7
	ぼ や	10	7	3	20
	合 計	17	9	7	33
り災世帯	全 損	2		1	3
	半 損	1			1
	小 損	11	5	3	19
	合 計	14	5	4	23
り災人員		24	11	10	45

火災原因別・覚知別状況

令和6年中

種 別 市町別 月 別		原因別	原 因 別											覚 知 別								
		覚知別	た	こ	火	た	火	マ	電	配	放	そ	不	合	専	専	専	加	加	事	そ	合
			ば	ろ	入	き	あ	ッ	気	線	火	の	明	計	用	用	用	入	入	後	の	計
			こ	ろ	れ	火	び	ー	器	具	い	他							知	他	計	
火 災 種 別	建 物 火 災	2	5					1	3	1	5	3	20	3		6		1	10		20	
	林 野 火 災																					
	車 両 火 災							3			2		5	1		4					5	
	その他の火災	4			1				1		3	1	10	1		3			5	1	10	
	合 計	6	5		1			4	4	1	10	4	35	5		13		1	15	1	35	
市 町 別	向 日 市	4	3		1				1	1	3	2	15	3		3			9		15	
	長 岡 京 市	1	2					4	3		4	1	15	1		7		1	5	1	15	
	大 山 崎 町	1									3	1	5	1		3			1		5	
	合 計	6	5		1			4	4	1	10	4	35	5		13		1	15	1	35	
月 別	1 月	1						1			1	1	4	2		1			1		4	
	2 月	2									2		4			1			3		4	
	3 月		1						1		1		3	1		2					3	
	4 月		1								2	1	4			2			2		4	
	5 月		1								1		2						2		2	
	6 月							3				1	4	2		2					4	
	7 月		2										2						2		2	
	8 月																					
	9 月	1							2	1	2		6			3		1	1	1	6	
	1 0 月																					
	1 1 月								1				1						1		1	
	1 2 月	2			1						1	1	5			2			3		5	
	合 計	6	5		1			4	4	1	10	4	35	5		13		1	15	1	35	

過去3年の救急発生状況

年別 署別 区分		4 年				5 年				6 年			
		向 日 署	長岡京署	大山崎署	合 計	向 日 署	長岡京署	大山崎署	合 計	向 日 署	長岡京署	大山崎署	合 計
出 場 件 数		2,509	3,697	1,382	7,588	2,635	3,848	1,459	7,942	2,613	3,891	1,406	7,910
救 急 種 別	火 災	6	5	2	13	1	2	3	6	4		2	6
	自然災害												
	水 難							1	1				
	交通事故	163	265	87	515	181	252	103	536	162	245	79	486
	労働災害	10	26	24	60	23	37	16	76	21	25	8	54
	運動競技	21	35	16	72	28	47	21	96	29	38	18	85
	一般負傷	406	594	216	1,216	441	653	257	1,351	486	751	217	1,454
	加 害	12	13	1	26	5	10	5	20	6	13	1	20
	自損行為	21	35	10	66	14	40	10	64	27	26	9	62
	急 病	1,716	2,447	910	5,073	1,793	2,533	903	5,229	1,758	2,520	958	5,236
そ の 他	転院搬送	123	222	82	427	105	213	116	434	96	202	101	399
	医師搬送												
	資材搬送												
	そ の 他	31	55	34	120	44	61	24	129	24	71	13	108
搬 送 件 数		2,253	3,203	1,245	6,701	2,362	3,419	1,343	7,124	2,322	3,570	1,338	7,230
搬 送 人 員		2,261	3,218	1,253	6,732	2,368	3,434	1,359	7,161	2,328	3,583	1,345	7,256
不 搬 送		256	494	137	887	273	429	116	818	291	321	68	680
1 日平均出場件数		6.9	10.1	3.8	20.8	7.2	10.5	4.0	21.8	7.2	10.7	3.9	21.7
1 日平均搬送件数		6.2	8.8	3.4	18.4	6.5	9.4	3.7	19.5	6.4	9.8	3.7	19.8

月別救急状況

令和 6 年中

種別 月別		火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	計
1	出 場 件 数	2			40	2	4	184		6	439	44	721
	不搬送件数	1			2			12		1	24	12	52
	搬 送 人 員	1			38	2	4	173		5	416	32	671
2	出 場 件 数				33		5	101		6	376	52	573
	不搬送件数				1			6		2	22	7	38
	搬 送 人 員				32		5	95		4	354	45	535
3	出 場 件 数				32	5	6	106	2	4	396	37	588
	不搬送件数				5			9	1	2	26	10	53
	搬 送 人 員				28	5	6	97	1	2	370	27	536
4	出 場 件 数	1			42	2	13	97		4	397	35	591
	不搬送件数				3			4		1	28	5	41
	搬 送 人 員	1			40	2	13	93		3	370	30	552
5	出 場 件 数				35	6	7	108	3	6	407	41	613
	不搬送件数				5			8			25	5	43
	搬 送 人 員				30	6	8	100	3	6	382	37	572
6	出 場 件 数				40	5	10	105	2	4	437	42	645
	不搬送件数				2		1	11	1	2	32	16	65
	搬 送 人 員				39	5	9	94	2	2	406	26	583
7	出 場 件 数	1			55	12	9	115		7	563	55	817
	不搬送件数				7			14		2	53	10	86
	搬 送 人 員	1			48	12	9	102		5	510	45	732
8	出 場 件 数				36	9	2	106	3	4	509	48	717
	不搬送件数				7			12	1	3	39	11	73
	搬 送 人 員				31	9	2	96	2	1	470	37	648
9	出 場 件 数	1			37	3	15	107	3	6	385	33	590
	不搬送件数				6			10		1	26	8	51
	搬 送 人 員	1			32	3	15	97	3	5	359	25	540
10	出 場 件 数				49	6	4	125	2	4	355	38	583
	不搬送件数				4		1	14	2	1	25	10	57
	搬 送 人 員				46	6	4	111		3	330	28	528
11	出 場 件 数				40	1	5	137	3	4	390	39	619
	不搬送件数				3		1	13			24	9	50
	搬 送 人 員				38	1	4	125	3	4	367	30	572
12	出 場 件 数	1			47	3	5	163	2	7	582	43	853
	不搬送件数	1			2			15		1	44	8	71
	搬 送 人 員				47	3	6	148	2	6	540	35	787
計	出 場 件 数	6			486	54	85	1,454	20	62	5,236	507	7,910
	不搬送件数	2			47		3	128	5	16	368	111	680
	搬 送 人 員	4			449	54	85	1,331	16	46	4,874	397	7,256

事故種別医療機関別搬送人員

令和6年中

事故種別 告示・開設別		急病		交通事故		一般負傷		その他		計	
			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
救急告示医療機関	国立	50	50	4	4	4	4	20	20	78	78
	公立	175	175	4	4	25	25	17	17	221	221
	公的	2,444	66	151	18	563	32	218	52	3,376	168
	私的病院	2,189	1,642	290	128	737	399	345	285	3,561	2,454
		診療所									
	小計	4,858	1,933	449	154	1,329	460	600	374	7,236	2,921
その他の医療機関	国立										
	公立					1	1	1	1	2	2
	公的										
	私的病院	11	3					1		12	3
		診療所	5	1		1				6	1
	小計	16	4			2	1	2	1	20	6
計	国立	50	50	4	4	4	4	20	20	78	78
	公立	175	175	4	4	26	26	18	18	223	223
	公的	2,444	66	151	18	563	32	218	52	3,376	168
	私的病院	2,200	1,645	290	128	737	399	346	285	3,573	2,457
		診療所	5	1		1				6	1
	小計	4,874	1,937	449	154	1,331	461	602	375	7,256	2,927
その他の場所	接骨院等										
	その他										
	小計										
合計		4,874	1,937	449	154	1,331	461	602	375	7,256	2,927

事故種別年齢区分別搬送人員

令和6年中

種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児											5		5
乳幼児					11			114			278	8	411
少年					39	1	44	40	1	7	131	4	267
成人		3			249	43	36	170	9	37	1,203	119	1,869
高齢者		1			150	10	5	1,007	6	2	3,257	266	4,704
合計		4			449	54	85	1,331	16	46	4,874	397	7,256

過去 3 年の救助発生状況

年別	種 別	火	交	水	自	機	建	ガ	そ	合
	市町別	災	通	難	然	械	物	ス	の	計
4 年	向 日 市	2	6				15		3	26
	長岡京市	3	10				13		7	33
	大山崎町		2				1		4	7
	その他の市 町		2	1						3
	合 計	5	20	1			29		14	69
5 年	向 日 市	1	3				11	1	2	18
	長岡京市	2	4	1			17		13	37
	大山崎町	1	6	1			3		3	14
	その他の市 町		2							2
	合 計	4	15	2			31	1	18	71
6 年	向 日 市	1	10			2	16		4	33
	長岡京市		3			1	23		4	31
	大山崎町	1	3				6	1	1	12
	その他の市 町		2							2
	合 計	2	18			3	45	1	9	78

救助活動状況

令和6年中

事故種別 区 分			火災	交通	水難	自然	機械	建物	ガス及び 酸欠事故	その他	合計
出 場 件 数			2	18			3	45	1	9	78
活 動 件 数			2	7			1	45	1	6	62
救 助 人 数				7				44	1	6	58
出 場 人 員			102	378			69	336	19	133	1037
活 動 人 員			7	67				227	12	55	368
活 動 件 数 の 内 訳											
発 生 場 所	屋 内	住 居	2					43		1	46
		その他の屋内					2				2
	屋 外	高速自動車国道		4							4
		その他の道路		6					1		7
	内 水 面										
	外 水 面										
	山 岳									2	2
所	その他の屋外			8			1	2		5	16
	そ の 他									1	1

高速道路災害出場状況

令和6年中

災害区分	出 場 件 数 ・ 場 所								出 場 隊 数 ・ 人 員										
	市 町 別							計	消防隊		救助隊		救急隊		指揮隊		合 計		
	茨木市	高槻市	島本町	大山崎町	長岡京市	向日市	京都市		久御山町	隊数	人員	隊数	人員	隊数	人員	隊数	人員	隊数	人員
火 災				2					2	4	17			2	6	2	6	8	29
救 助		1		1	1		1		4	4	17	4	16	5	15	4	12	17	60
救 急		3		3	2				8	8	35			8	25			16	60
その他					1		1		2	5	20	1	4	1	3	2	6	9	33
合 計		4		6	4		2		16	21	89	5	20	16	49	8	24	50	182

消 防 団



消防団員数

階級別

令和7年4月1日現在

階級 市町別	団数	分団数	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
向日市	1	6	1	2	6	6		18	106	139
長岡京市	1	5	1	2	5	5		20	117	150
大山崎町	1	3	1	2	3	6	5	17	40	74
計	3	14	3	6	14	17	5	55	263	363

勤続年数別

令和7年4月1日現在

区分 市町別	計	5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年～20年未満	20年～25年未満	25年～30年未満	30年～35年未満	35年～40年未満	40年以上	市平町均別年の数	全平均体の年数
向日市	139	17	16	19	16	16	22	23	10		19.3	17.5
長岡京市	150	24	31	23	29	21	15	7			14	
大山崎町	74	19	10	7	16	3	8	7	3	1	21.3	
計	363	60	57	49	61	40	45	37	13	1		

年齢別

令和7年4月1日現在

区分 市町別	計	20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳以上	市平町均別年の年齢	全平均体の年齢
向日市	139		2	6	9	18	16	29	34	19	6	46.2	43.9
長岡京市	150		5	13	9	31	25	36	26	5		42	
大山崎町	74	8	10	5	4	9	7	16	6	7	2	43.3	
計	363	8	17	24	22	58	48	81	66	31	8		

消防団保有機器

令和7年4月1日現在

	分団名	種 別	車 名	年 式	排気量	ポンプメーカー・級別
向日市消防団	第1分団	普通ポンプ車	日 野	H. 24	4,000	モ リ タ・A 1
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 8	547	ト ーハ ツ・B 3
	第2分団	普通ポンプ車	日 野	H. 19	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 9	547	ト ーハ ツ・B 3
	第3分団	普通ポンプ車	日 野	H. 22	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 7	547	ト ーハ ツ・B 3
	第4分団	普通ポンプ車	日 野	H. 23	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 8	547	ト ーハ ツ・B 3
	第5分団	普通ポンプ車	日 野	H. 18	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 8	547	ト ーハ ツ・B 3
	第6分団	普通ポンプ車	日 野	H. 21	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ	台 車 (手引き)	H. 9	547	ト ーハ ツ・B 3
長岡京市消防団	第1分団	普通ポンプ車	三 菱	H. 17	4,890	日 機・A 2
	第2分団	普通ポンプ車	日 野	H. 24	4,000	長野ポンプ・A 2
	第3分団	普通ポンプ車	日 野	H. 30	4,000	ナカムラ消防化学・A 2
		小型動力ポンプ積載車	ダイハツ	R. 2	650	ト ーハ ツ ・ B 2
		可搬式動力ポンプ	ラビット	H. 11	635	富士ロビン・B 2
	第4分団	普通ポンプ車	日 野	R. 2	4,680	モ リ タ・A 2
	第5分団	普通ポンプ車	日 野	H. 21	4,000	長野ポンプ・A 2
大山崎町消防団	第1分団	普通ポンプ車	日 野	H. 24	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ積載車	ダイハツ	H. 16	650	ト ーハ ツ・B 3
	第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	R. 7	2,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ積載車	ダイハツ	H. 17	650	ト ーハ ツ・B 2
	第3分団	普通ポンプ車	日 野	H. 17	4,000	モ リ タ・A 2
		小型動力ポンプ積載車	ダイハツ	H. 18	650	ト ーハ ツ・B 3



こころくん

令和 7 年版

消 防 年 報

編集・発行

乙訓消防組合消防本部

京都府長岡京市神足芝本 9 番地

TEL (075) 952 - 0119

FAX (075) 953 - 1190

URL <https://www.otokuni119-kyoto.jp/>